

はぐくむ光のびる若芽

(162)

長塚 実川 幸子

わが家は、母、主人と私そして、小5の長女、小2の2女、保育園年長の長男の6人家族です。毎日、朝から夜寝静まるまで、笑い声、泣き声、どなり声の連発。どこにこんなエネルギーがあるかと思うような騒ぎです。

そして、いざ寝静まった時の静けさといった、気持ちが悪いほどです。考えてみると、この賑やかさも、だんだん子供の成長とともになくなっていくと思うと、ちよつと淋しい気がします。でも末っ子の長男は、まだまだ暴れてくれそうです。

私が小柄なせい、娘の成長が早いのか、もう長女は身長も足の大きさもいつしか私においついてしまい、見下ろしていた目線もほぼ同じ高さになっていました。そして、2女も、同じスピードでおいついて来ることを思

います。こんな2人の娘が、小学校生活において頑張っている事がありません。それは、6年間、学校を休まないという事です。本人が学校に、入学する時に決めた自分自身の大きな目標なのです。時には、

6年間、学校を休まない



本人の言葉なのです。私も何度か感心させられました。親の押し付けではなく、自分の事は自分で決め、そのための努力や我慢なら子供は苦にならないのだという事を、あらためて教えられた様な気がします。

ふだんから、叱り付けるのは私が得意な分野で、誉めるのはどうも苦手な分野です。ここが私の大きな反省材料でもありますが、目標を達成できた時は、若い芽をもっと大きく成長させるためにも、とびきりの笑顔で誉めてあげたいと思います。

私自身、反省の多い毎日ですが、子供の良き話し相手になれる様にも成長していきたいと思っています。

体調をくずし、熱を出したりする事もありましたが、自分から学校を休むと言った事はまだ一度もないのです。とにかく行つて「できる所までやって、我慢できなかったたら先生に言うネ」というのが、決まつて言う

町では国民健康保険加入者で、一年間医療機関等で無受診であった世帯（一定要件を備える21世帯）を優良健康世帯として記念品を贈りました。

特に、10年連続の小宮光博さん（桑郷）、5年連続の井戸義雄さん（関）宅には町長が訪問し、他の模範となる世帯として表彰状を贈りました。

◎無受診世帯

1年間	14世帯（29人）
2年間	4世帯（8人）
3年間	1世帯（2人）
5年間	1世帯（2人）
10年間	1世帯（2人）

健康家族を表彰

21世帯43人が
無受診



歩いて健康づくり

井戸義雄さん（65歳）
江枝さん（62歳）（関）

「人間はストレスをためないことが健康の秘けつです。」と話す井戸さん。5年間一度も医者にかからず健康なお2人です。

義夫さんは、毎日朝・夕の2回、栗山川から大布川まで10キロ程の砂浜を、雄大な海を眺めながらの散歩を続けています。

「好き嫌いのない食事、趣味は歩くこと、歩くことは楽しいですよ」と元気いっぱいのお2人でした。



5年間無受診の井戸さんに健康の秘けつを伺いました

げんきフェスタ
ちば 開催

日時 10月19日(日) 午前10時～午後3時
会場 かずさアーク（木更津市）
内容 千堂あきほのヘルシートーク 他

問合せ 県庁青少年女性課
☎043-223-2332